

# 第2コムハウス通信

2022年10月28日(金)

1028号

10月も終わりに近づき、先日の早朝、車のフロントガラスに霜が降りていて驚きました。冬の気配がすぐそこまで近づいていますね。早くも冬支度に取り掛かっている方も多いのではないのでしょうか。冬支度という言葉で頭に浮かんだのが「薪割り」です。長野県では「薪ストーブ」を暖房として使っている家庭は10年前の調査で約4~5%。今はさらに増えていると推計されます。暖炉で燃える炎を見ながら、のんびりくつろぐ時間は何とも言えませんね。


薪ストーブは「暖かさ」「雰囲気」も魅力ですが、CO<sub>2</sub>排出削減というメリットもあります。薪を焚くときに出るCO<sub>2</sub>は、排出量にはカウントされないことになっています。その理由として、植物や木々は日々成長していて、CO<sub>2</sub>は光合成で吸収されます。その「木」が燃やされると一旦はCO<sub>2</sub>が排出されますが、それは再び次世代の植物の成長によって吸収される「循環型」エネルギーであるから、とされています。

コムハウス・ねくすとでは共同作業所の時代から続く「薪」の生産・販売をしています。

第2コムハウスの「ぼかし」「資源物リサイクル」「農福連携」なども含めて、アルプス福祉会のなかまが取り組む「仕事」は、環境に寄与している大切な仕事なんですね！

## 楽しんで

10月もそろそろ冬終わりですね。  
ぼかしの炭末ゆきも好言同です。  
色々な人に協力していただき  
十から作っています。  
常暖差も嬉しいので(本言同)  
に愛をつけていきます。




## おもいやり

急に寒くなり、体調を崩しかち  
すか、直売所では「おみよりの  
「こんにちわ」「ありがとうございます」の  
元気な声か、聞こえます、  
ぜひ「おみよりの元気な声を聞きに  
直売所に遊びに来てください。

## いぶきグリーフ

紅葉が美しくなり、寒さも増してきました。  
このためにも自給の「ごみ」をありがとう  
ございまして。自給くが明け、いつもの  
朝のミーティングが始まるよなにか  
おとし出す。コロナ明けはなれー!



## つくりや

今シーズンのレタススルチはき作業が  
今週で終了しました。おみよりの  
今年もよく頑張ってください。  
おみや、おみよりの人です！  
次は、長...の相くしが待っています。

